

1年生 総合実習 「トレース検定に向けて」

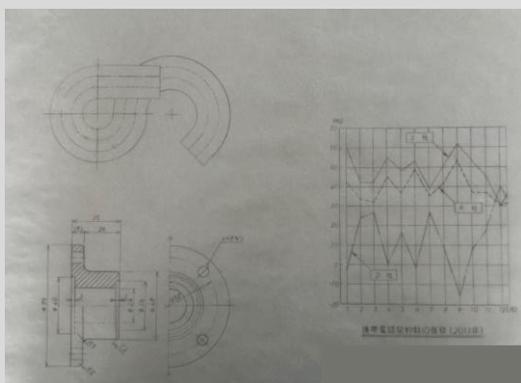
発行

17

2024年9月

今回の内容は「トレース検定 3級」に向けての取り組みです。トレースは、専門家が描いた建築・機械・地図・デザイン等の図面を清書する仕事です。トレースの学習をすることにより図面の基礎素養が身に付き、図面作成にも役立ちます。

使いなれない製図道具を用いて、真剣な表情で課題を描いています。



線の太さ、濃さを統一し、課題のままトレースするのは大変。特にコンパスでの曲線には苦勞しています。



試験日は10月20日！全員合格目指して今後も練習に取り組んでいきます。試験内容は学科試験と実技試験です。学科試験の勉強も忘れずに！ちなみにこのような問題が出ます。

◎線の種類による用法の組み合わせで、正しいのはどれか。答えなさい。

- ①寸法線——太い実線——寸法を記入するのに用いる
- ②基準線——細い二点鎖線——位置を明示するのに用いる。
- ③外形線——太い実線——対象物の見える部分の形状を表すのに用いる。

◎次に示す立体図の第三角法投影図で、正しいのはどれですか。答えなさい。

